

インドクジャクの若者

昨年5月にインドクジャクの若い雄を紹介しました。今回はその後のお話をしたいと思います。

当時は3歳になる前でまだ雄の特徴である飾り羽が短く目玉模様もありませんでした。それでも年上の雄をまねるように羽を一生懸命広げていました。まだまだ立派といえる姿ではありませんでした。

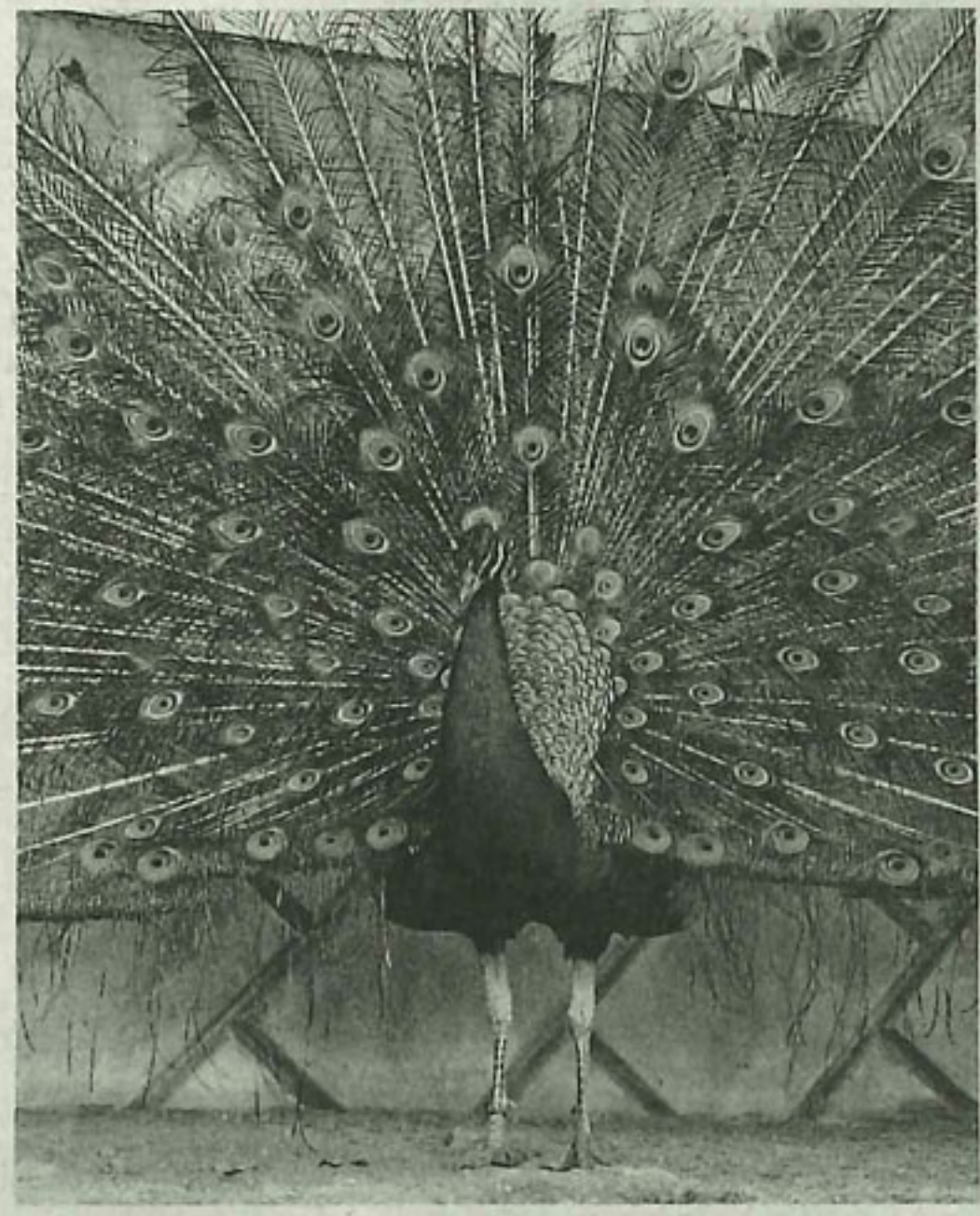
飼育員 日誌

長野・須坂市動物園

クジャクは春の繁殖期を終えると換羽といって羽が生え変わります。雄はこの時期に飾り羽も抜け、秋頃からまた新しい羽が段々に生えそろうていきます。今回の換羽で、この若

長い飾り羽 大人の仲間入り

い雄にもやっと長い飾り羽が生えそろいました。写真。行動にも少し強気な様子が見られます。人間に例えると新成人といった感じでしょうか。



最近格好よく羽を広げる様子も見られます。しかし、年上の雄がステージにしている場所ではさすがにできないようで、離れた場所で広がっています。まだ雌たちにもあまり見てもらえていないようですが、少し緊張しながらも一生懸命にアピールしています。

(インドクジャク担当 笹井恵)